

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	小規模保育所こどもパル運営事業	伯耆町	6,799,539	6,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	小規模保育所こどもパル運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伯耆町	
交付金事業実施場所		伯耆町大殿1081-7 伯耆町立小規模保育所こどもパル	
交付金事業の概要	<p>平成27年度に実施した伯耆町住民まちづくりアンケートにおいて、子育て支援の重要度は全体で高い一方で、保育所等の保育サービスの充実についての満足度は低い傾向がみられています。このアンケート結果を受け、伯耆町では、今後、保育サービスの充実を図る必要があることから、小規模保育施設を新規設置し、電源立地地域対策交付金を活用して適正な職員配置を行います。</p> <p>・小規模保育所こどもパル人件費 保育士3名 9カ月分</p>		
総事業費	6,799,539円	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,000,000 ----- 0 ----- 6,000,000
交付金事業の成果目標	<p>第2次伯耆町総合計画(平成28～32年度)では、近年、子育て世帯の転入や育児休業明けに低年齢児の保育所入所希望が増加したことにより、低年齢児を受け入れることができる保育基盤の整備を喫緊の課題とし、保育の質の向上と保育サービスの拡充を基本方針として掲げ、子どもの健全な育成と子育て支援環境の充実を図ることとしています。</p> <p>特に、大幡地区、幡郷地区のうち、米子市に隣接するエリアでは、近年集合住宅の建築により、特に子育て世代の転入による、保育所入所希望者の増加に加え、低年齢保育、障害児保育への対応が求められており、これらのニーズに対応するための施設や保育士の確保が必要となっています。</p> <p>そこで、本交付金を活用し、平成29年度から開設の小規模保育所に適正な職員配置を行い、質の高い、きめ細やかな保育サービスを実施し、次世代を担う児童の健全育成を図ります。</p> <p>今後も保育需要の動向を踏まえて子育て支援環境を充実させる取り組みを継続し、発電所周辺地域の住民福祉の向上を図ることが目標となります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>上記、成果目標を達成するためには、子育て世代の仕事と子育て・保育への両立支援のため行き届いた保育体制を整えていく必要があります。子どもの預け先が保育士不足による入所不可児童を生じさせることのないよう、本交付金を活用し、保育所への適正な職員配置を行うことで職員不足による入所不可児童0人を維持します。</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>今年の4月に開所した低年齢児(0～2歳児)を対象とした小規模保育所に対して、適正な人員配置ができ、入所希望の多い年齢児にもかかわらず、受け入れ100%を実現することができました。町内の保育所全体としても、質の高いきめ細やかな保育サービスを実施することが可能となり、入所不可児童0人を維持することができました。</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	—	6,799,539
	計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載